

都市高速鉄道なにわ筋線鉄道工事に伴う
26-D 出入口 一時閉鎖のお知らせ

2022年 日
5/29 午前 0:00頃 ~

都市高速鉄道なにわ筋線鉄道工事に伴う
湊町交差点 横断歩道移設のお知らせ

2022年 日
5/29 午前 6:00頃 ~

平素は弊社のなにわ筋線事業に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

現在、浪速区湊町一丁目1番街区内で下記のとおり、なにわ筋線地下鉄道工事に着手させていただいておりますが、下記の内容で、**2022年5月29日(日)**より、**26-D出入口**の一時閉鎖および**湊町交差点の横断歩道**を移設いたしますので、ご案内申し上げます。ご迷惑をおかけいたしますが、26-D出入口閉鎖に伴う迂回ルートとして26-Bもしくは26-C出入口をご利用くださいますようお願いいたします。(詳細については、右図をご覧ください。)

引き続き、工事にあたっては、ご迷惑を最小限にとどめるよう細心の注意を払いますが、道路構造物等の撤去作業等による騒音・振動にご不便をおかけする場合がございます。これら対策と安全に配慮して施工してまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

工 事 名: なにわ筋線南海新難波分岐トンネル及び千日前通シールドトンネル土木工事(準備工事)
※詳細は、工事概要(→裏面)をご覧ください。

工 事 場 所: 大阪市浪速区湊町一丁目1番街区

26-D閉鎖期間: 2022年5月29日(日) 0時頃 ~ 2032年春頃(予定)

横断歩道の移設: 2022年5月29日(日) 6時頃 ~ 移設切替えいたします。

お 問 合 せ 先: 本件について、ご質問等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

【 整 備 主 体 】 関西高速鉄道株式会社 建設第二部 南海区間建設課
電話 06-6485-8917 ホームページ <http://www.kr-railway.co.jp/>
※夜間、緊急時のお問い合わせは、施工会社へお願いいたします。

【 施 工 会 社 】 鹿島・鴻池・飛島特定建設工事共同企業体なにわ筋線新難波B工区JV工事事務所
電話 06-6695-7847

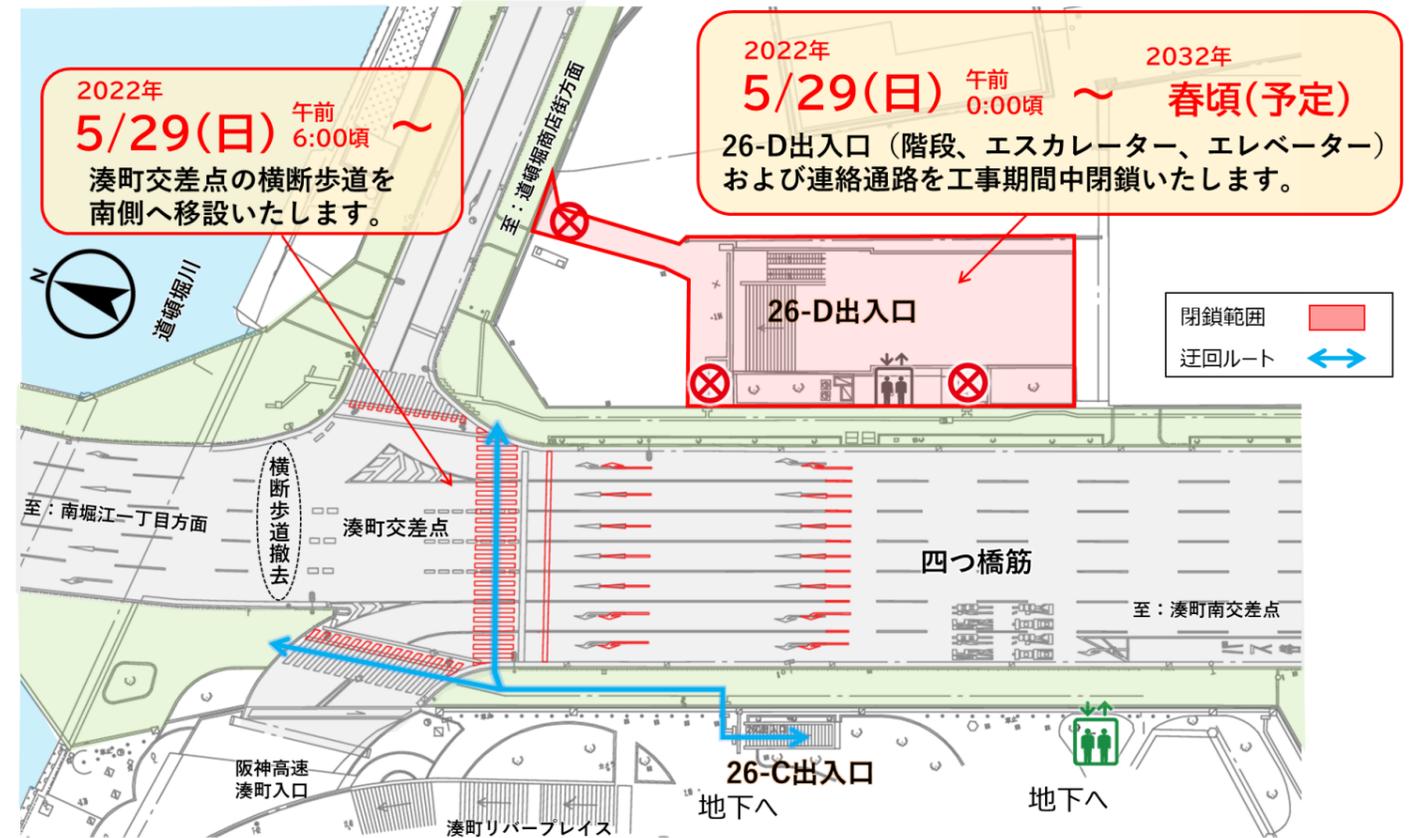


図-1 地上平面図

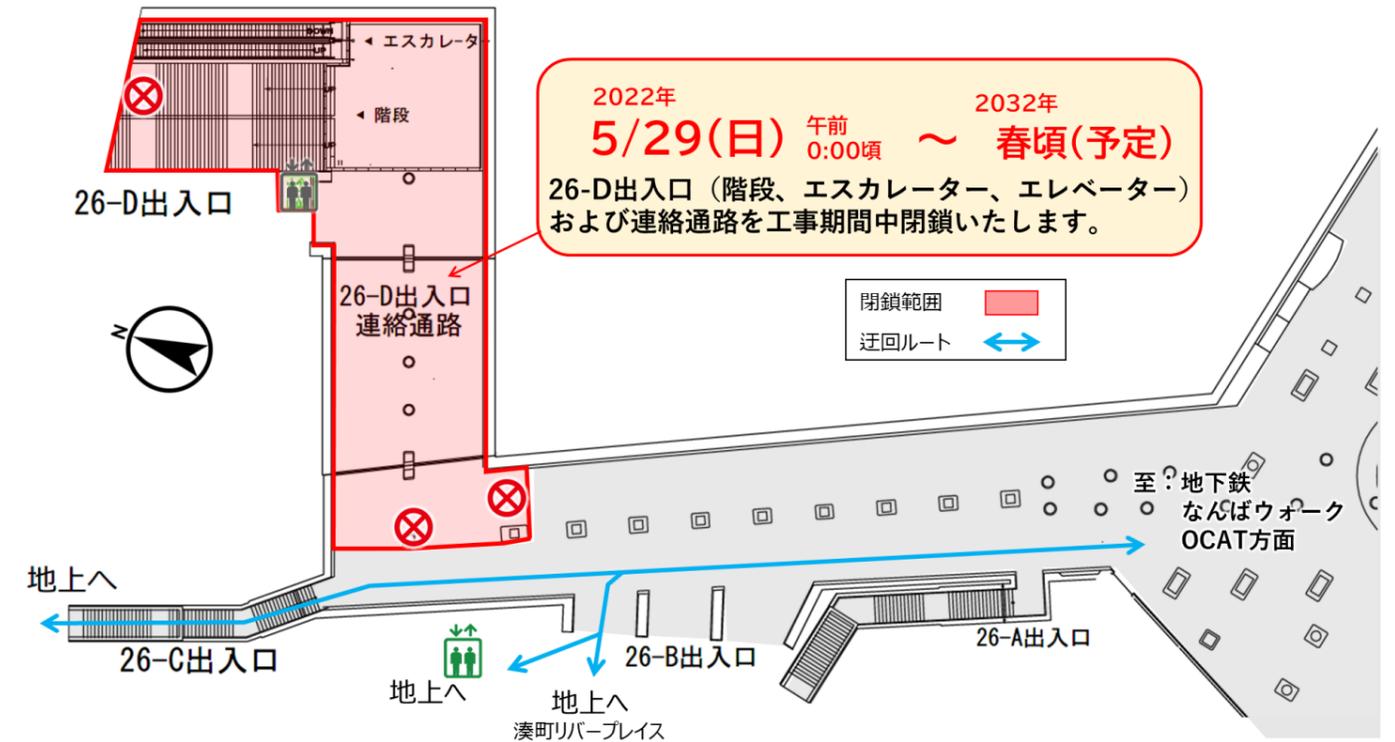
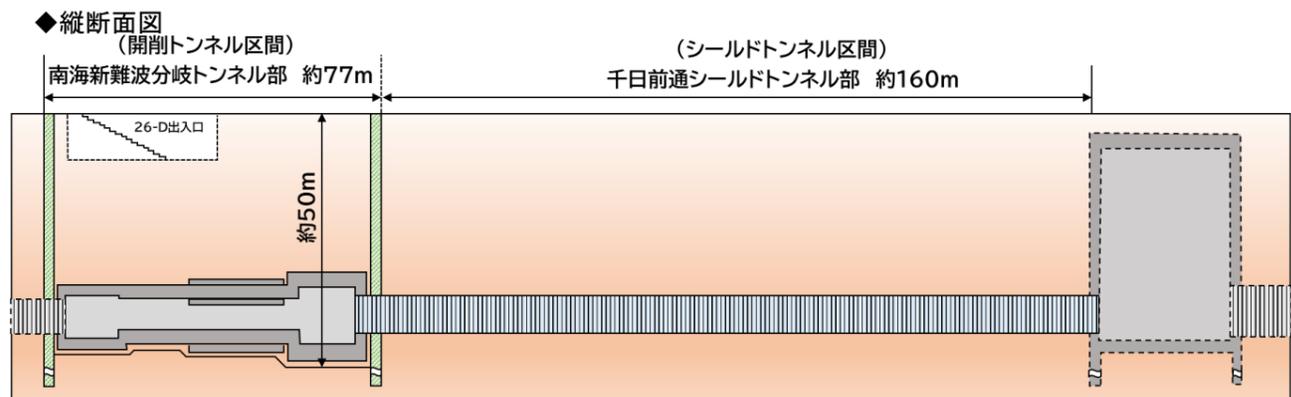
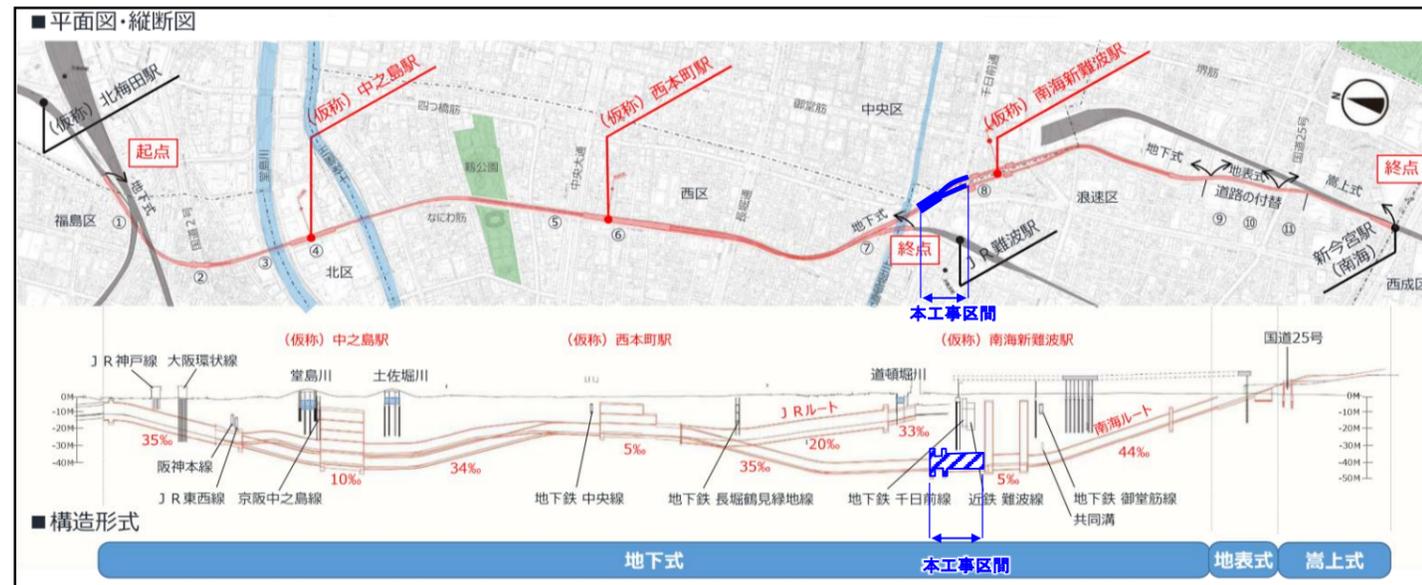
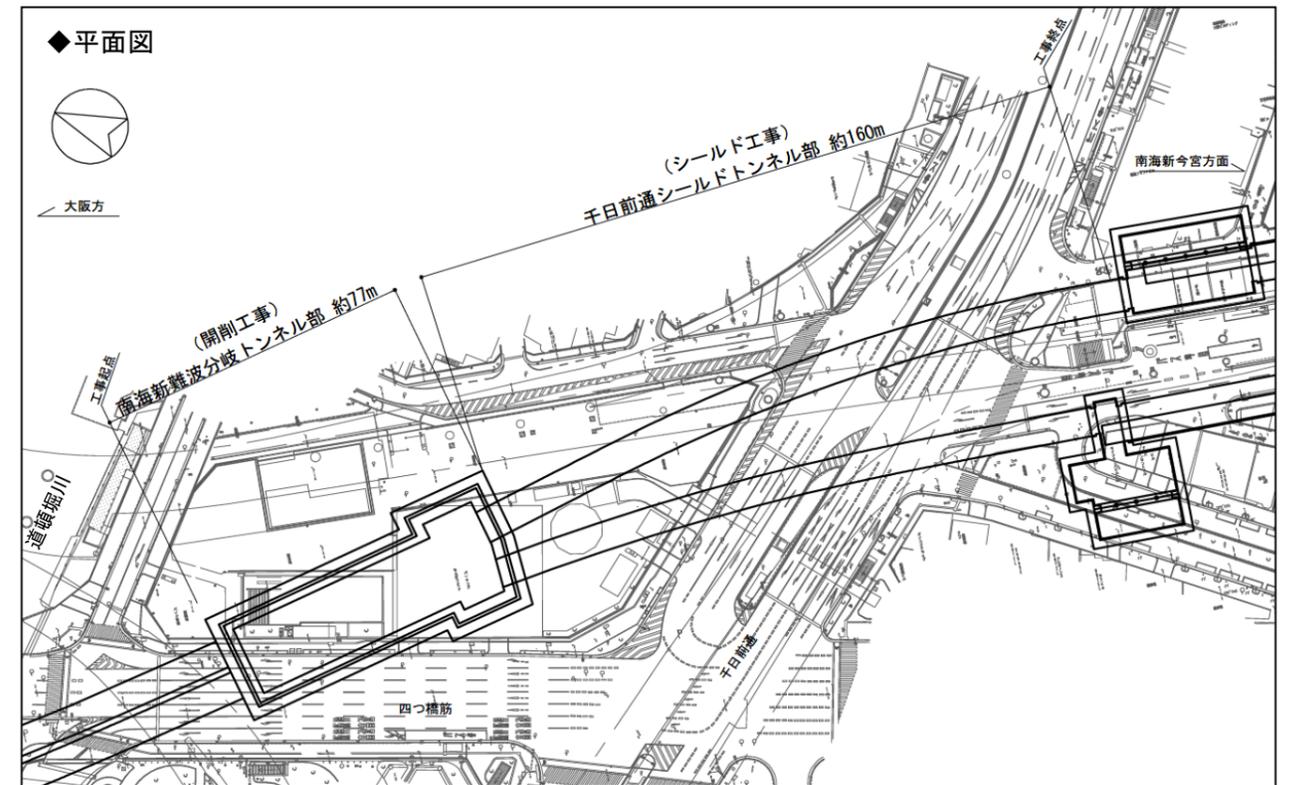


図-2 地下平面図

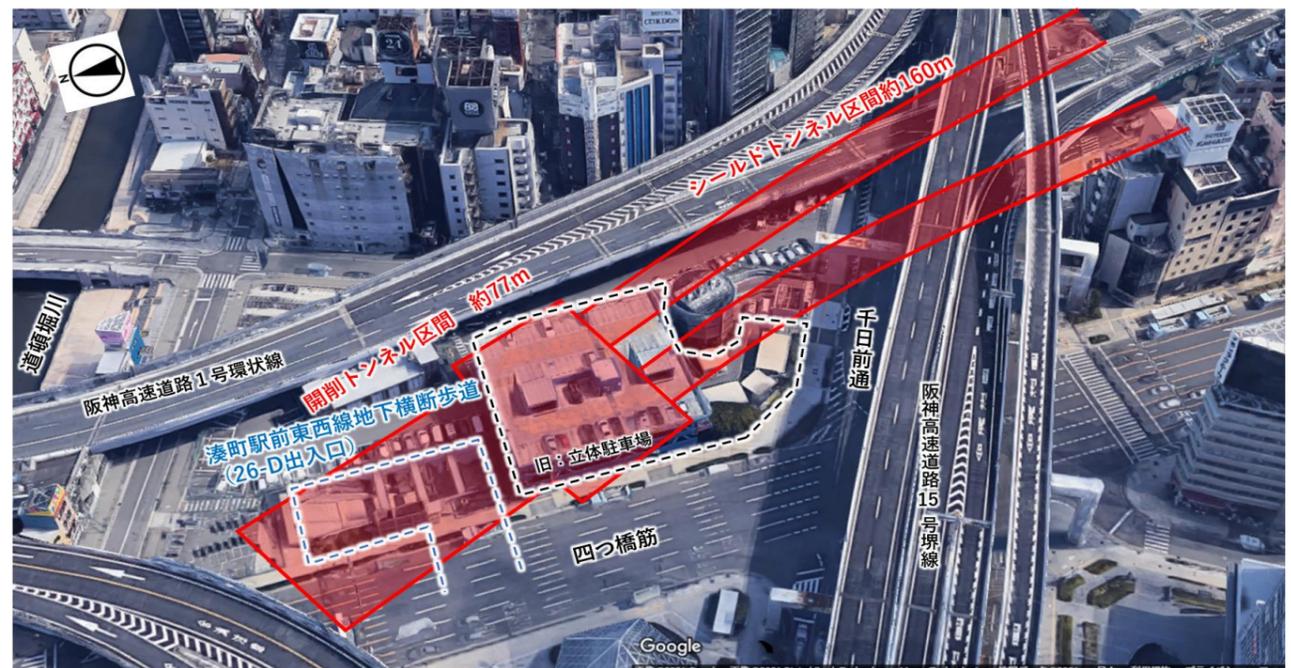
なにわ筋線南海新難波分岐トンネル及び千日前通シールドトンネル土木工事 工事概要

整備主体	関西高速鉄道 株式会社
なにわ筋線全体計画	なにわ筋線は(仮称)北梅田駅(2023年春開業目標)と、JR難波駅及び南海本線の新今宮駅をつなぐ新たな鉄道路線です。 大阪都心部を南北に縦貫する都市鉄道として整備し、既存の鉄道路線(JR線、南海線)と接合させることにより、大阪の国際競争力強化、関西の活性化に資する新たな鉄道事業です。 【事業計画】 ○建設延長 約7.2km (地下6.4km、掘削0.3km、嵩上0.5km) ○開業目標 2031年春(2030年度末)
工事名	なにわ筋線南海新難波分岐トンネル及び千日前通シールドトンネル土木工事
工事場所	大阪市浪速区湊町一丁目地内 外
工事概要※	<p>①準備工事 湊町駅前東西線地下横断歩道26-D出入口及び連絡通路の封鎖および撤去工 湊町駅前東西線地下横断歩道機械電気設備移設撤去工 ヤード整備に伴う付帯工他</p> <p>②開削工事(南海新難波分岐トンネル部) 延長:L=約77m 幅員:約22m~30m 掘削深:G.L-約52m</p> <p>③シールド工事(千日前通シールドトンネル部) 延長:L=約160m トンネル外径:7.1m 掘削深:G.L-約47m</p> <p>※①…今回工事内容 ②、③…今後予定工事</p>
施工日	日、祝日を除く平日および土曜
施工時間	<昼間作業> 8:00~17:00 夜間作業がある場合は22:00~6:00に行います。



■南海新難波分岐トンネル及び千日前通シールドトンネル土木工事 計画工程表

工程	2021年度			2022年度			2023年度			2024年度			2025年度			2026年度			2027年度			2028年度			2029年度			2030年度			2031年度								
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	10	11	12	1	2	3	10	11	12	1	2	3	10	11	12	1	2	3			
① 準備工事																																							
② 開削工事																																							
③ シールド工事																																							



開削工事、シールド工事については、現在設計を進めております。2022年度の冬ごろ改めて周知いたします。

関係機関との協議により、一部変更になることがあります。